

●夢ワカメ・ワークショップ【岩手県】

【経緯】

神奈川県地先の東京湾では工場や一般家庭からの排水の流入により、窒素やリンといった栄養塩が多くなる富栄養化が進み、赤潮等が発生したり、貧酸素になり青潮が出て問題になっています。

そこで海藻が海の栄養塩を利用して生育することに着目し、海藻育成を通じて富栄養化した海域の環境を浄化しようとする活動が、「夢ワカメ・ワークショップ」です。毎年、釜石から、送られてくるワカメの種糸を用いて開かれています。

【主な活動主体】

主催：夢ワカメ・ワークショップ実行委員会

NPO 法人海辺つくり研究会、海をつくる会、水辺を記録する会、カナカナ生物調査会、NPO 法人海の森づくり推進協会、横浜シーフレンズ、磯遊び研究会、NPO 法人よこはま水辺環境研究会、環境技術交流会、金沢八景・東京湾アマモ場再生会議、だいし水辺の楽校、とどろき水辺の楽校、NPO 法人ともに浜をつくる会、NPO 法人みなとサポート、よここネット、東京湾に打瀬舟を復活させる協議会、地球市民 ACT かながわ/TPAK、よこはまかわを考える会)

共催：国土交通省関東地方整備局港湾空港部海洋環境技術課、東京湾の環境を良くするために行動する会

協賛：一般社団法人横浜みなとみらい 21

連携団体：釜石夢ワカメの会

【活動状況・成果】

11月に参加者で、ワカメの種付け体験（釜石から送られてくる種糸の取り付け）を行い、横浜港内に設置し、1月に回収したワカメを味わうと共に、海中からの窒素、リン等の栄養塩の除去量を計算します。以下に、活動の流れと成果について紹介します。



①種糸およびプラバン作成



②ワカメ生育ロープ設置



③生育管理・観察



④撤去・回収



⑤ワカメの試食

夢ワカメ・ワークショップ釜石

活動成果	平成 22 年度	平成 23 年度	平成 24 年度
延べ参加者数(人)	297	631	600
ワカメ乾燥重量(kg)	44.323	50.040	77.465
総炭素量(g)	11.258	12.710	19.676
総窒素量(g)	1.409	1.591	2.463
総リン量(g)	0.426	0.480	0.744

夢ワカメワークショップ HP <http://homepage2.nifty.com/umibeken/wakame/index.html>

(夢ワカメ・ワークショップ実施報告書より)